



# 文化財保護センターだより

第25号

平成11年7月1日

財団法人 岐阜県文化財保護センター

三田洞本部・整理所 〒502-0003 岐阜県岐阜市三田洞東1-26-1  
TEL 058-237-8550(代) FAX 058-237-8551

飛騨出張所 〒509-4122 岐阜県吉城郡国府町名張字峠1425-1  
TEL 0577-72-4784 FAX 0577-72-4690

● もくじ		
表紙	縄文時代のころを伝える土偶……………1	たより 飛騨出張所だより……………67
トピックス	岩垣内遺跡出土の土偶……………2	アラカルト 入れ墨をした人の顔が土器に……………8
組織	平成11年度組織・事業計画……………3	ご案内 タイムスリップ探検隊員募集他……………8
たより	三田洞本部 整理所だより……………45	あとがき……………8

## 縄文時代のころを伝える土偶



### 岩垣内遺跡の土偶

乗鞍岳が間近に見える大野郡丹生川村板殿。標高約900mのこの地に昨年度発掘調査された岩垣内遺跡があります。この遺跡では縄文時代中期から後期（約4500年前～3500年前）にかけての遺物約30万点が出土しました。また、竪穴住居跡は調査区だけで47軒検出され、飛騨地方の拠点的な縄文集落のひとつであったと考えられます。ここからは、写真のような土偶が出土しました。素朴な表情や、胴・足などに描かれた文様は縄文時代の人々の心のありようを探る手がかりとなります。

## 丹生川美人の顔 顔・顔・顔

どの顔も素朴な表情をしています。粘土に点と線で描かれた目や口の表情には単純化された美しさがあります。頭部の表現からは女性たちの髪型への心配りがしのべれます。



## うしろ姿も美しい

表紙中央の土偶のうしろ姿が左の写真です。縄文時代の女性がどんな髪型をしていたかを知る手がかりがここにもあります。描かれた線は、頭の半分下あたりから左右に広がり、ちょうど「おさげ髪」のようにしていたと推測できます。

背中に描かれた模様は当時の人々の服装を象徴的に表現したものでしょうか。注目すべきは頭を貫通している穴です。岩垣内遺跡から出土した土偶のほとんどが頭に貫通した穴を持っています。この時期の土偶に共通する技法といってもいいでしょう。

## 脚線美

足に注目してみましょう。右の写真は出土した土偶の足の中で最も大きなものです。足のサイズは約8センチあります。それにしてもなんとどっしりした安定感のある足でしょう。土偶は縄文時代中期（約5000年前）から立たせることを意識した形に変わってくると言われます。



## 両手を上げて

手はいったいどういう形をしているのでしょうか。出土した土偶の両手はほとんど破損しており、よくわかりません。割れ口からみて、ちょうど両手を上げてバンザイをするような形だろうと考えられます。「バンザイ土偶」などと呼ばれることもあり、縄文時代中期の土偶の特徴のひとつです。

## 平成11年度の組織 (平成11年6月現在)

役員	
会長	梶原 拓 (岐阜県知事)
副会長	森元 恒雄 (岐阜県副知事)
理事長	村木 光男 (岐阜県教育委員会事務局参与)
専務理事	原 隆男
常務理事	二山 晃 (岐阜県教育委員会事務局参与)
理事	浅野 勇 (岐阜県市長会会長)
理事	熊澤 昌之 (岐阜県町村会会長)
理事	後藤左右吉 (岐阜県都市教育長会会長)
理事	平野 敬 (岐阜県町村教育長会会長)
理事	大野 政雄 (岐阜県文化財保護審議会会長)
理事	横山 昭道 (岐阜県基盤整備部参与)
理事	船坂 勝美 (岐阜県地域県民部事業経営局長)
理事	日比 治男 (岐阜県教育長)
監事	棚橋 文晴 (岐阜県地域県民部参事)
監事	岩崎 幸宏 (岐阜県副出納長)

職員	
理事長	村木 光男
専務理事兼事務局長	原 隆男
常務理事兼経営部長	二山 晃
経営次長兼経営課長	坂東 隆
経営部 主査	青木 陽輔・板津 由子
主任	上口健太郎
事務補助	山下真奈美・宮部 直子・熊崎 雅代
調査部 部長	山元 敏治
次長	高橋 幸仁
第1課 課長	梶植 卓伸
課長補佐	坂東 肇・竹中 一秋・堀田 一浩
学芸主事	松岡 千年・春日井 恒・安田 正枝 増子 誠
第2課 課長	片桐 隆彦
課長補佐	堀 真 富田 雅之 藤岡比呂志・高屋 嘉文
	笹木 幸司 高木 徳彦・早野 壽人 阿部 昌史
	野村 元次 林 芳樹・村瀬 泰啓
学芸主事	後藤 慎二 藤田 英博 青木健太郎 澤村雄一郎
	近藤 大典・長谷川幸志
第3課 課長	飯沼 暢康
課長補佐	鈴木 隆雄 岡田 吉孝 堀 正人 千藤 克彦
学芸主事	成瀬 正勝 浅野 哲男 小塩 康真 河瀬 実浩
	小淵 忠司 三輪 晃三 小野木 学
事務補助	西口 恭子
飛騨出張所 所長	伊藤 秀雄
課長補佐	上原 真昭
主任	齊藤 由宏
事務嘱託	政井 美子
	上出 巳吉 八賀 哲夫 谷口 陽一

## 平成11年度の事業計画

事業名	事業者名	調査地	遺跡名	時代等
東海環状自動車道 (関～美濃加茂) 建設に伴う埋蔵文化財発掘調査	建設省岐阜国道工事事務所	富加町 美濃加茂市	後平茶臼古墳他 則光地区 佐口遺跡 針田遺跡他	弥生 古墳時代の集落跡、古墳 試掘確認調査 古代 中世の集落跡 古代 中世の集落跡
関ヶ原バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査	建設省岐阜国道工事事務所	関ヶ原町	南整理遺跡	古代～近世の集落跡
東海環状自動車道 (八百津～笠原) 建設に伴う埋蔵文化財発掘調査	建設省多治見工事事務所	可児市 御嵩町	柿田遺跡 顔戸南遺跡	古墳時代 古代の遺構 古墳時代 古代 中世の遺構
高山国府バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査	建設省高山国道工事事務所	高山市	冬頭城跡他	古墳、中世の城館跡
徳山ダム建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査	水資源開発公団 徳山ダム建設所	藤橋村	塚奥山遺跡 戸入村平遺跡 小谷戸遺跡 上原遺跡 いんべ遺跡	縄文時代の集落跡 縄文時代の集落跡 縄文時代の遺物散布地 縄文時代の集落跡 縄文時代の集落跡
VRテクノジャパン開発事業に伴う埋蔵文化財発掘調査	土地開発公社	各務原市	船山北古墳群他	古墳、古代 中世の古窯跡
関テクノハイランド開発事業に伴う埋蔵文化財発掘調査	岐阜県 土地開発公社	関市	深橋前遺跡 大平前遺跡 砂行遺跡他 南青柳遺跡他 榎ノ木洞遺跡	弥生・古墳時代の集落跡 古代の祭祀遺構 弥生・古墳時代の集落跡、古墳 弥生・古墳時代の集落跡、古墳 古墳時代 古代の集落跡、中世の水田
りはとびあ (仮称) 整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査	岐阜県 土地開発公社	下呂町	上ヶ平遺跡	縄文時代 古代の集落跡
県営中山間地域農村活性化総合整備事業 (春日地区) 施行区域内における埋蔵文化財発掘調査	岐阜県基盤整備部 担斐土地改良事業所	春日村	岩井谷遺跡	縄文時代の集落跡
県営中山間地域農村活性化総合整備事業 (乗鞍郷地区) 施行区域内における埋蔵文化財発掘調査	岐阜県基盤整備部 飛騨土地改良事業所	丹生川村	岩垣内遺跡	縄文時代の集落跡・遺物散布地
主要地方道岐阜関ヶ原線道路改良に伴う埋蔵文化財発掘調査	岐阜県基盤整備部 担斐土木事務所	池田町	高畑遺跡 南高野古墳他 市場遺跡	古代寺院関連遺構・遺物散布地 古墳・弥生～中世の遺構 遺物 縄文時代の遺物散布地
一般国道 248号線道路改良に伴う埋蔵文化財発掘調査	岐阜県基盤整備部 可茂土木事務所	美濃加茂市	野笹遺跡	縄文～中世の集落跡
主要地方道神岡河合線道路改良に伴う埋蔵文化財発掘調査	岐阜県基盤整備部 古川土木事務所	古川町	太江遺跡 (仮称)	古代寺院跡・遺物散布地

## 三田洞本部・整理所だより

にっこりほほえんだ楽しい目が、カメラをみつめています。  
 ここ三田洞へ移転後、はじめての春を迎える今年は、職員51名と作業員74名の総勢125名という大所帯でスタートしました。  
 発掘現場と県民のみなさんをつなぐセンターの役割を果たせるよう、遺物をみつめる目をいっそう輝かせたいと思います。



## ・・・小学生の目に映った三田洞整理所・・・

5/11(火)、岐阜市立岩野田北小学校6年生のみなさんが社会科の学習で整理所内を見学しました。

接合

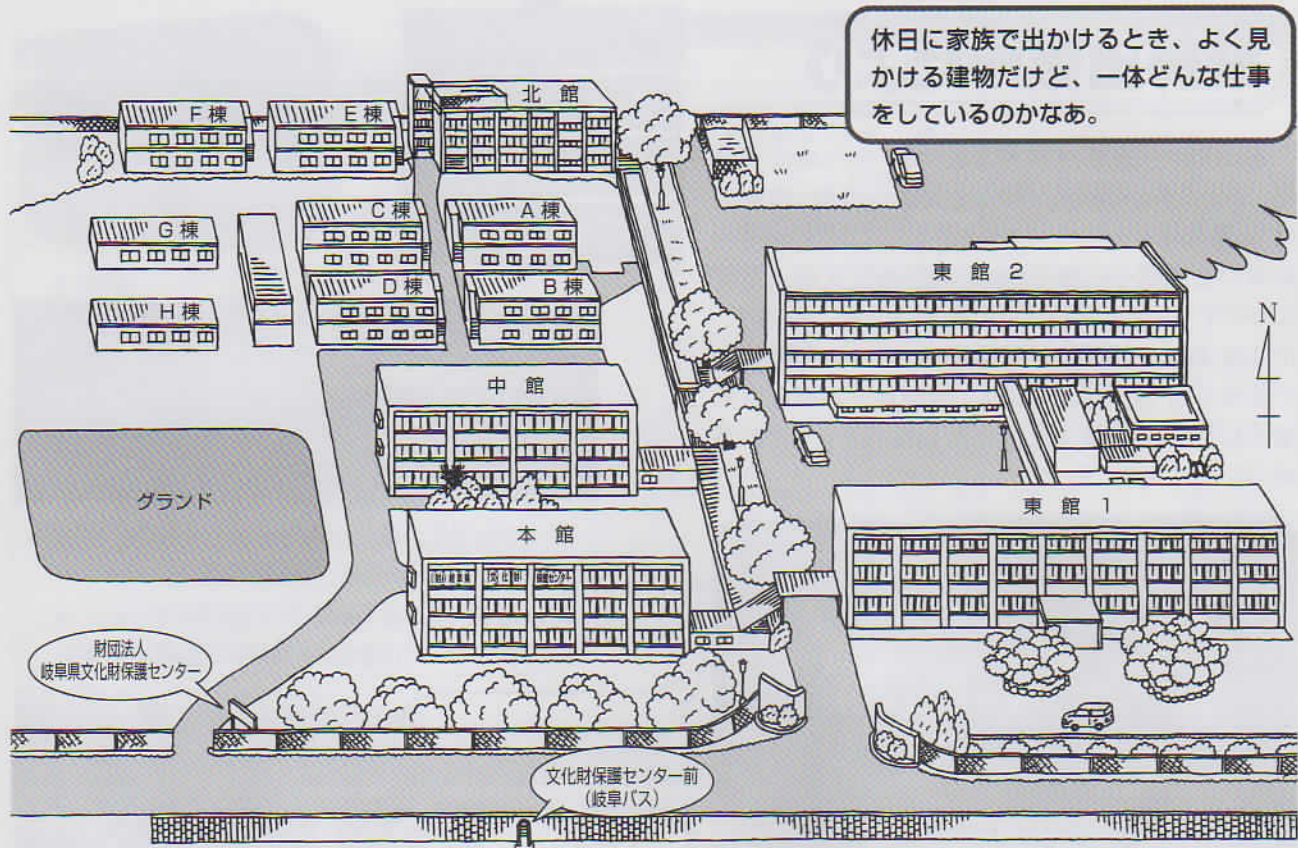
バラバラになった土器を組み立てるのはむずかしいなあ。ひとつもくっつかなかったけど、土器にさわって楽しかった！



復元

土器を復元するのに、かけらのみつかからないところは特殊なセメントを塗って、かわいたところをけずりながら完成させるんだ！





休日に家族で出かけるとき、よく見かける建物だけど、一体どんな仕事をしているのかなあ。

財団法人  
岐阜県文化財保護センター

文化財保護センター前  
(岐阜/バス)

きょうは、みなさんの見学があるというので、朝からきんちょうしていました。整理棟に入ると、すぐに私のまわりを取り囲まれてしまい、ドキドキしました。何かたずねられたらどうしようと思いながら、ひたすら仕事に打ちこんでいました。手がふるえていたのに気づいた子がいたかもしれません。でも、ふだんはもう少しリラックスして楽しくやっていますよ。実測は、寸法を測って、正確に図面を作成しなければなりません。実物を見なくても図を見れば特徴がよくわかるように仕上げていきます。難しい仕事なので本を読んだり、調査員の先生に聞いたりして勉強の毎日です。

(作業員 N子)



**実測**

石器や土器を、ルーペや定規を使って本物そっくりりに描いてすばらしい！



学校で勉強したことが、とても身近に感じられた。できれば、仕事をしている人の生の声も聞きたかったなあ。



# 飛驒出張所だより

高山市から国道41号線を北に走ると吉城郡国府町に入ります。“滝のしぶきと金蔵獅子の舞う飛驒国府”と町のキャッチフレーズにもあるように国宝安国寺経蔵や金蔵獅子の舞など有形無形の文化財が豊富な町です。飛驒出張所は町の南東の山裾にあります。出張所本館は軽量鉄骨平屋建で、クリーム色の外壁が背後の山々に映えています。飛驒地方の開発事業増大にともなう埋蔵文化財の記録保存を行うため平成8年1月に完成しました。



飛驒出張所の職員と整理作業員



WELCOME TO HIDA



春には小学生が城跡への遠足の行き帰りに立ち寄り、秋には祭りの獅子が訪れる飛驒出張所。冬は毎朝“雪かき”の続くこともあります。除雪機はなくてはならない飛驒の必需品です。

出張所の周囲は自然がいっぱい。猪(アナグマ)が出没し、ヤマセミも姿を見せます



除雪機

## 展示コーナー

玄関を入ると「WELCOME TO HIDA」、丹生川村の西田遺跡から出土した土偶が歓迎してくれます。正面には出土遺物の一部を展示するコーナーがあります。きずな24号で紹介した古川町岡前遺跡出土の埋甕もここに展示しています。



展示コーナー

## 収蔵遺物

本館の上段に建つ収蔵庫には飛驒地方で発掘調査した遺跡の遺物を収蔵しています。縄文時代の遺物が中心です。



縄文時代早期の土器



収蔵庫

## 出張所あれこれ……

職員は現在7名。生まれも育ちも飛騨。生粋の「飛騨っ子」で構成されています。

今年度の整理作業員は13名。

「先生、この土器は“キャリパー”になると思うんですけど。」  
「この“リュウタイ”は“ハンチク”でいいですね。」  
「このタイドよくない。」

整理作業のベテランらしい専門用語が飛び交います。

※1 キャリパー＝ももとは実測用具の名称 腰がくびれた土器の形

※2 リュウタイ(隆帯)＝土器の模様 粘土紐などを張り付け盛り上がった線

※3 ハンチク＝正しくは半載竹管文 竹を半分に割ったような道具でつけた文様

※4 タイド(胎土)＝土器などを形づくる粘土



この頃は、家に帰っても土器のことばかり考えています。探している土器の破片が見つかると感動。復元して土器ができあがっていくのは最高の喜びです。

出来上がっていく土器



コンピュータで土器を実測します

## 飛騨出張所の歩み

- 平成5年清見村牧ヶ洞公民館を仮事務所に誕生。
- 平成8年1月18日現在の庁舎が完成。
- 同年1月19日～24日速報展「いにしへの飛騨」開催
- これまでに調査した遺跡は飛騨各地の22遺跡。

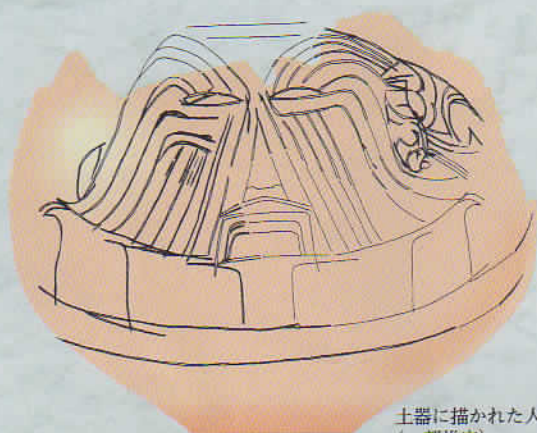


## 調査の歩み

- |           |              |           |
|-----------|--------------|-----------|
| ① 平成3年    | 高山陣屋跡        | (高山市)     |
| ② 平成3年    | 門坂シズマ遺跡      | (益田郡小坂町)  |
| ③ 平成4年    | 藤原遺跡         | (大野郡久々野町) |
| ④ 平成4年    | 深沼遺跡         | (吉城郡国府町)  |
| ⑤ 平成5年    | 深作裏垣内・阿弥陀堂遺跡 | (益田郡小坂町)  |
| ⑥ 平成5年    | 荒城神社遺跡       | (吉城郡国府町)  |
| ⑦ 平成5年    | 諏訪洞岩跡        | (吉城郡国府町)  |
| ⑧ 平成6年    | 岡前遺跡         | (吉城郡古川町)  |
| ⑨ 平成5～6年  | 西田遺跡         | (大野郡丹生川村) |
| ⑩ 平成6～7年  | 牛垣内遺跡        | (大野郡丹生川村) |
| ⑪ 平成7年    | カクシクレ遺跡      | (大野郡丹生川村) |
| ⑫ 平成8年    | 丸山遺跡         | (大野郡丹生川村) |
| ⑬ 平成8年    | たのもと遺跡       | (大野郡丹生川村) |
| ⑭ 平成8年    | 与島古墳群        | (高山市)     |
| ⑮ 平成9年    | 嘉念坊寺ヶ野道場跡    | (大野郡白川村)  |
| ⑯ 平成9～10年 | 上ヶ平遺跡        | (益田郡下呂町)  |
| ⑰ 平成9年    | 阿多粘遺跡        | (大野郡久々野町) |
| ⑱ 平成9年    | 沖田遺跡         | (益田郡萩原町)  |
| ⑲ 平成9年    | 湯屋遺跡         | (益田郡小坂町)  |
| ⑳ 平成10年   | 冬頭城跡         | (高山市)     |
| ㉑ 平成10年   | 岩垣内遺跡        | (大野郡丹生川村) |
| ㉒ 平成10年   | 太江遺跡         | (吉城郡古川町)  |



## い すみ 入れ墨をした人の顔が土器に！



土器に描かれた人面  
(一部推定)

左の写真は人面（人の顔）が描かれた土器です。この土器は大垣市今宿遺跡の、地表から約1.8m下の古墳時代前期のムラのあとから出土しました。出土した時は破片でしたが、何か絵が描かれていたので急いでくっつけてみると、土器に描かれた人の顔であることがわかり、びっくりしました。

絵のキャンパスとなった土器は壺で、壺の丸くふくらんだところに先の鋭い工具で描かれています。この土器には二つ以上の人面があったようです。復元した文様を見ると顔の輪郭線がありません。瞳をもたない切れ長の目と、鼻と、への字に曲げた口をして、あごひげを生やしています。左耳にはイヤリングのような飾りもあります。額から頬にかけては何本もの線が引かれていますが、これは入れ墨を表したものだと言われています。

同じ時期に人面を描いた土器は、全国各地で見つっていますが、まだ10数例しかなく岐阜県内では初めての例になります。愛知県亀塚遺跡で出土した例ではわざと割られていたことから、この人面は悪霊で、これを壊すことによって悪霊を追い払ったのだという説もあります。

古墳時代の人々が描いたこの絵は、その当時の習わしを直接知ることができる貴重な資料です。

### ご案内

#### ◎タイムスリップ探検隊員募集案内

～親子で発掘体験をしてみませんか！～

- 【日時】 平成11年8月5日(木)／小雨決行  
午前9時～
- 【場所】 岐阜県可児市柿田 柿田遺跡
- 【対象】 岐阜県内の小学5 6年生と保護者
- 【定員】 50名
- 【締切】 7月15日(木)
- 【申込】 はがき又はFAXに住所 氏名 年令  
性別・学校名 電話番号を明記して  
次の所へ申し込んでください。
- 【宛先】 〒502-0003  
岐阜市三田洞東1-26-1  
(財)岐阜県文化財保護センター  
TEL 058-237-8553  
FAX 058-237-8551

#### ◎'99岐阜県新発見考古速報

(岐阜県発掘調査報告会) 迫る！

- 【日時】 平成11年7月10日(土) 午後1時～
- 【場所】 美濃加茂市 シティプラザ美濃加茂  
JR美濃太田駅前シティホテル美濃加茂3F  
TEL 0574-27-1122
- 【内容】 ○事例報告  
丹生川村 「岩垣内遺跡」  
美濃市 「渡来川北遺跡」  
可児市 「前波三ツ塚古墳群」  
池田町 「願成寺西墳之越古墳群」  
美濃加茂市 「佐口遺跡」

#### 編集後記

今年度から揖斐川、穂積の整理所を三田洞へ統合しました。70余名の作業員さんが真剣なまなざしで作業を進めています。発掘された遺物は、一次整理、二次整理を経て、いにしえの人々の暮らしぶりを探る貴重な情報を提供します。この一連の作業で、照りつける太陽のもとや寒風吹き荒ぶ中での発掘作業の苦勞も報われます。

山の木々が、新緑から深緑へと姿を変えつつあります。調査活動も佳境に入ってきます。

